

平成 2 8 年 度 第 1 回

八王子市スポーツ推進審議会会議録

日 時 平成 2 8 年 1 1 月 1 7 日 (木) 午後 7 時
場 所 富士森体育館 第 2 ・ 3 会議室

第1回スポーツ推進審議会日程

- 1 日 時 平成28年11月17日(木) 午後7時
- 2 場 所 富士森体育館 第2・3会議室
- 3 委員の紹介
- 4 会長及び副会長の選出
- 5 議 題
 - (1) 体育館優先予約の考え方について
- 6 報告事項
 - (1) 本市にゆかりのあるリオデジャネイロオリンピック競技大会出場選手の結果及び応援基準について
 - (2) 八王子高等学校野球部 夏の甲子園出場について
- 7 その他
- 8 閉 会

八王子市スポーツ推進審議会委員

市内スポーツ関係 姥 貝 莊 一

澤 本 則 男

塩 澤 迪 夫

鈴 木 紀 幸

平 岡 孝 子

藤 木 寿 勝

前 原 教 久

障害者スポーツ関係 佐 藤 仁

学 識 経 験 梅 澤 秋 久

作 野 誠 一

公 募 鴨 川 泰 史

榊 原 あつ子

事 務 局 小 柳 悟

坂 口 崇 文

佐 藤 晴 久

伊 藤 雅 佳

白 石 利 和

染 谷 勇

野 村 泰 史

【午後7時00分開会】

○事務局　ただいまから、平成28年度第1回の八王子市スポーツ推進審議会を開会いたします。

ただいまの出席委員数は、12名となっております。あらかじめ欠席のご連絡をいただいたのは、大越委員、高田委員です。

条例第5条第2項の規定による定足数には達しておりますので、本審議会は有効に成立しております。

本日の進行は、お手元に配付させていただいております進行表に従って進めさせていただきたいと思います。

○事務局　本日は初めての審議会となりますので、各委員から名簿順に自己紹介をお願いします。

(各委員自己紹介)

続きまして、事務局の職員を紹介させていただきます。

(職員自己紹介)

○事務局　次に、次第　3．正副会長の選出を行います。

選出の方法は、「八王子市スポーツ推進審議会条例」第4条第1項の規定に基づき、委員の互選により行います。

立候補者または推薦はございますか。

(「事務局一任」と呼ぶ者あり)

「事務局一任」とのご意見がございましたが、そのように決定してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご異議なしと認め、そのように決定いたします。

事務局といたしましては、会長を梅澤委員に、副会長を澤本委員と塩澤委員にお願いしたいと考えております。

事務局案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なし)

ご異議なしと認め、そのように決定いたします。

会長・副会長は、会長席・副会長席に移動のうえ、就任のご挨拶をお願いいたします。

(会長・副会長移動)

○事務局　それでは、梅澤会長に就任のご挨拶をお願いします。

(梅澤会長挨拶)

○事務局　続きまして、澤本副会長に就任のご挨拶をお願いします。

(澤本副会長挨拶)

○事務局　ありがとうございました。

塩澤副会長に就任のご挨拶をお願いします。

(塩澤副会長挨拶)

○事務局　ありがとうございました。ここからの議事進行は梅澤会長をお願いします。

○梅澤会長　それでは、次第　４　体育館優先予約の考え方について

を議題とします。

事務局から説明願います。

○事務局　資料は別紙１の１、１の２の綴りと八王子市にある３体育館のパンフレットをお手元に用意しました。

この富士森体育館は、耐震補強工事に加え空調設備も入れてこの２月にリニューアルオープンしました。市内にはほかには狭間駅前に一番大きな体育館エスフォルタアリーナがあり、中野町には富士森体育館の半分くらいの規模の甲の原体育館があります。

エスフォルタアリーナ八王子は２年前に開館しました。それまでは都大会とか全国大会の開催、また観て楽しむスポーツについても、要望はあっても開催できない状況であり、そういう中で新体育館の建設となりました。

大きな大会はエスフォルタアリーナ八王子で、富士森体育館は主に市民大会や市民の日常の発表の場に重きを置いた利用に、甲の原についてはより規模の小さい大会や団体に利用してもらおうということで使い分けています。

本日の議題である予約のあり方については、別紙１の２が平成２１年３月に考えたものです。新体育館は３年前から予約を受ける、富士森や甲の原については１年前から予約を受け付ける。調整会議という利用団体が集まる場で、日程を決めるというやり方です。

別紙1の3は平成26年7月に見直しを行い、4年前から予約を受け付け、調整会議を開き日程を決めるというものです。エスフォルタアリーナ八王子は開館から2年経ちますが、利用日を日程調整会議で決めていくのはなかなか難しいというのが現状です。

今回の提案は別紙1の4ですが、市民大会やレクリエーション協会の大会は、毎回概ね日時、規模が決まっているものがあるので、まず、それを入れ、その後に全国大会や都大会やその予選会など大きな大会を入れ調整し、市が原案を示し、団体の確認を経て日程を作るということにしたかどうかということが書かれています。

日程調整の際の優先順位としては、初めに市の行事を入れています。選挙の開票会場が最優先で、次に市主催の大会、イベント、発表会など、その次が市民団体の主催する大会とかイベント、これらを指定席として取ったあと、④、⑤、⑥番を調整していくということが別紙1の1の裏面に書かれています。

まず、①～③を決め、空いているところに大会規模に応じて、大会をそれぞれの体育館に振り分けていくという提案です。

別紙資料1は、エスフォルタアリーナ八王子のメイン、サブアリーナの利用状況です。27年度は富士森体育館が改修工事を行っていたため、市の大会が多くなっています。半分強が市の大会、5番目が全国大会3件、商業利用ということでプロバスケットボールなどが使用しました。

今年度については11月12日現在で142件あり、市の大会が富士森体育館に戻ったこともあり、全国大会が多くなっています。

繰り返しますと、従来調整会議を開いて決めていたものを、市が原案を作りそれを各団体にお示しするという方法に改めたいということです。

○事務局 この体育館は従来、市民体育館という名称でしたが、リニューアルオープンに合わせ、富士森公園にある体育館ということで、皆さんに親しみのある富士森体育館に名称変更しています。

体育協会会長に補足説明があればお願いします。

○委員 平成16年体育協会は新体育館建設の要望を出しています。56万市民に対して体育館が足りないという理由からで、市民体育館と同じようなもの作って欲しいという内容でした。

建物耐震化の必要もあるので、市民体育館の利用を中止して、耐震工事をするという案が出されましたが、それには反対しました。先に新しい体育館を作り、一時的に市民体育館の代わりに使い、その間に市民体育館を耐震化してほしいという要望が通りました。

でき上がったものは全国大会、国際大会ができる規模のものとなり、素晴らしいものできたことに異存はありませんが、「見る」スポーツよりも「する」スポーツを重点的に考えています。場所がないと、スポーツができないので、新体育館も極力使いたいと考えています。

エスフォルタアリーナ八王子は民間運営になっているので、行政にプロスポーツとアマチュアスポーツの双方にとって使いやすい体育館となるように、行司役を務めてもらいたいと思います。

プロのある競技がエスフォルタをホームアリーナ化したいようだが、ほかの競技もホームアリーナ化したら、市民が使いなくなってしまう恐れがあるので、プロとアマのバランスを取っていただきたい。

また、大会規模に応じた住み分けを上手にしてもらいたいという願いもしたい。施設管理課に体育館利用の調整をしてもらうことは、非常に助かることです。

富士森体育館が将来民営化することになっても、すべての体育館の利用調整は市に続けてもらうことを願います。

○梅澤会長 事務局の説明は、従前の課題を解決する提案だと思いますが、資料1の4には、調整会議を市が中心になって行うということ、調整の基準を明確にするということで優先順位を出してもらっています。順番としては市のものが優先である。選挙があつて、そのあとに市主催の大きな大会があり、市民団体の大会があり、そのあとに全国大会やプロスポーツの大会が来る。市民のための体育館であるという方向づけの提案だと思うがよろしいでしょうか。

○事務局 補足説明ですが、調整会議の実態については、平成26年度からこの方式に沿って、会議をせずに、調整をしています。今日まで概ね問題なく推移し、要望書の段階で何人位使うかを吟味し、規模に応じた体育館の使い方をしてもらっています。

○梅澤会長 これまでの問題点をまとめた、市民の意見を踏まえた提案だと思いますが、いかがでしょうか。

○委員 2年前位から、市の調整で前年の予定に合わせて、規模に応じた施設を問題なく使わせてもらっています。体育協会に異論がなければ提案どおりでよいと思います。

○委員 選挙には4年前からわかるものとそうでないものがありますが。

○事務局 解散がある衆議院議員選挙は別ですが、それ以外は任期が決まっているので、辞任等がなければ、次の選挙の予定はわかります。具体的な期日は決まっていないので、前後を含めて予定を入れています。

衆議院が解散になった場合は、すでに利用が決まっている団体に対し、丁重に取り消しを申し入れることになります。

○梅澤会長 選挙で使う体育館は。

○事務局 富士森体育館です。

○梅澤会長 選挙の場合は使えなくなるという合意形成を図っての申込みということになりますね。

○委 員 民間、大学、高校の施設で利用できるものはどれ位ありますか。

○事務局 7大学から運動施設を借りられることになっていますが、授業や行事等に支障のない範囲での利用となるので、市民が気軽に使えるようにはなっていません。

市民体育大会の水泳大会は、法政大学の50メートルプールを借りて実施しています。

○梅澤会長 他になければ本件については終了しますがよろしいでしょうか。

事務局におかれましては、只今の議論を真摯に受け止め、体育館優先予約のルールに反映していただくようお願いいたします。

○梅澤会長 次に、次第の5 報告事項に移ります。まず、「本市にゆかりのあるリオデジャネイロオリンピック競技大会出場選手の結果及び応援基準」について事務局から報告願います。

○事務局 それでは、本市にゆかりのあるリオデジャネイロオリンピック競技大会出場選手の応援基準について説明させていただきます。

別紙2の2ページをご覧ください。この内容についてですが、本市にゆかりのある選手の出場について、市民にPRを行うとともに、地元と連携して選手の壮行・応援を行うことで、地元選手の活躍を通じて、市民の誇りや愛着を醸成すること、また、「みる」スポーツを通じて、スポーツに親しむきっかけをつくり、スポーツの推進に寄与する目的で市としての応援基準を定めたものになります。

まず、応援の基準ですが、二つの区分に分けております。一つは、主に幼少期、義務教育期間を本市で過ごし、地域との関係が深い八王子市出身の選手。次に、本市の出身者ではないが、市内に在住・在勤・在学のある選手になります。続いて、応援の中身になりますが、必須事項と条件付きで実施する事項と分けております。

まず、①必須事項としましては横断幕懸垂幕の掲出、広報はちおうじ掲載としております。これについては市が主体的に行うものになります。

続いて、条件付きで実施する事項ですが②と③になります。②は地元選手を応援する後援団体が組織されていることを条件に壮行会、パブリックビューイングを実施する場合、市が後方的に支援し、会場調整や開催のお知らせ等の周知を行うものとなっております。

③については、メダルを獲得した場合に凱旋パレードを実施するものとなっております。

続いて別紙の3ページをご覧ください。今年の夏、リオデジャネイロオリンピックに出場された本市と関わりのある選手一覧になります。

本市出身者は柔道女子で東浅川小学校卒業生の中村美里選手、同じく柔道女子で上壱分方小学校卒業生の田代未来選手、サッカー男子で別所小学校・中学校卒業の中島翔哉選手、セーリング女子で梶田小学校卒業の吉田愛選手の計4名になります。

また、本市在住・在勤・在学者は水泳女子で法政大学在学の青木智美選手、レスリング男子フリースタイルで本市在住の高谷惣亮選手の計2名になります。

この中で、唯一メダルを獲得された柔道女子の中村美里選手につきましては10月12日に本市初となる市民栄誉章を受章しております。また、11月20日の日曜日にはいちょうまつりで行われるクラシックカーパレードにて八王子追分から多摩御陵まで凱旋パレードを行う予定となっております。

続いて別紙の4ページをご覧ください。この表にありますように地元の後援団体が柔道女子のパブリックビューイングを実施いたしました。中村美里選手につきましては、8月7日深夜から翌日8日の早朝にかけて浅川市民センターにて実施しました。当日の参加者は112名でした。

田代未来選手につきましては、8月9日深夜から翌日10日の早朝にかけて元八王子市民センターにて実施しました。当日の参加者は153名でした。

市の役割としては、会場の予約、設営の準備、またホームページ等でパブリックビューイング開催の周知を行いました。当日の会場は地元の熱い声援で大変な熱気で包まれ、多くのテレビや新聞社のメディア関係者も来場されておりました。

説明は以上です。

○梅澤会長 事務局の報告は終わりました。

ご意見・ご質問等はありませんか。

○委員 条件つき実施とはどういうことですか。

○事務局 八王子市出身であること、地元の後援団体が組織されていること、この二つが大前提です。市は会場の調整、予約や周知等を行います。

また、地元の組織がどれだけ盛り上がっているかという視点があります。本人の意志も考慮

します。

○梅澤会長 他になければ、本件については終了いたします。

次に、「八王子高等学校野球部 夏の甲子園出場」について、事務局から報告願います。

○事務局 それでは、(2) 八王子高等学校野球部 夏の甲子園出場について説明させていただきます。

別紙3をご覧ください。委員の皆様も既にご存じのことと思われませんが、今年の夏の甲子園、第98回全国高等学校野球選手権大会にて本市から初の甲子園出場ということで八王子高等学校野球部が出場しました。

8月11日の第1試合にて、宮崎代表の日南学園との初戦に臨み、7対1で敗退という結果ではありましたが、本市の対応状況について報告いたします。

まず「1 市長表敬訪問」ですが、表敬訪問前日の7月27日、明治神宮球場で行われた西東京大会決勝において、八王子高校が東海大菅生高校との延長11回の激闘を制し、見事甲子園初出場を決めました。これに伴い、出場ナインをはじめ、関係者が市長を表敬訪問しました。

このことを受けまして、「2 応援横断幕の掲出」にありますとおり、市民の機運を醸成する目的で市役所本庁舎市民ロビー及び南側玄関前、JR八王子駅北口マルベリーブリッジ、JR西八王子駅南口、京王八王子駅構内にて激励の横断幕を掲出しました。

また、「3 パブリックビューイング」の表にありますとおり、平成28年8月11日の第一試合について、八王子駅南口総合事務所、学園都市センター、首都大学東京、元八王子市民センターの4つの会場にて市民の方々と八王子高校ナインと一緒に応援するため、パブリックビューイングを実施いたしました。なお、首都大学東京を会場としたパブリックビューイング実施につきましては今年7月20日に本市と首都大学東京が包括連携協定を締結し、地域活性化につなげるべく実現したものでございます。

説明は以上です。

○梅澤会長 事務局の説明は終わりました。

ご意見・ご質問等はありませんか。

○梅澤会長 市内の団体が活躍してくれることは、我々も嬉しいことであり、こういう団体が増えるよう願っています。

以上で本日の案件は全て終了しました。

「その他」として、何かご発言がございますか。

○委員 一般の市民が日常的に気軽にスポーツ楽しむには、地域スポーツクラブが土台となってやるのが大切と考えています。地域スポーツクラブの設置状況について聞きたい。

かつて、年に1、2回の連絡会を開いてもらっていたが情報交換などで有益でした。今後の開催について知りたい。

○事務局 現在20団体あります。平成29年に22団体、34年に27団体にという目標を掲げています。現在、一地域で発足するようにと調整しているものが一団体あります。来年も一団体増やせるように調整に入ろうと思っています。地域スポーツクラブの横の連携については、また、時機を見て調整していきたいと考えています。

○委員 専門の委員さんにお聞きしますが、地域スポーツクラブをうまく運営する秘訣があれば教えてもらいたいと思います。

○委員 所沢の例ですが、地域スポーツクラブを中学校区に一つ作ろうとしました。校区は概ね生活圏で20～30分の距離で、これを超えると定期的に通わなくなります。従って、日常的に通える時間・距離のところの一つ設けるとよいと思います。

横の連携については、クラブのマネジメントになる人材の育成に関心がもたれています。経営、マネジメントの考えがないとクラブが続いて行きません。担っていく人をどうするかということが課題になるが、クラブ同士で学び合う、やっているとところがそうでないところにノウハウを教えるという仕組みが、横のネットワークであると思います。

学び合いの仕組みをつくるのがこれからの一つの課題になり、横の連携を考えるときには、こういうことも視野に入れることが必要だと思います。

○梅澤会長 2年ほど前になりますが、横の連携について、うまくいっているところの方法を共有するという考えが事務局にありましたが、学び合いの仕組みをうまく広げていければよいと思います。

他に、ございませんか。

○委員 ダイワハウススタジアムで夏の高校野球の予選ができるのか、とよく聞かれるのですが、どうなのでしょう。

○事務局 野球場は7月の花火大会が終わってから、緑化フェアのために閉鎖します。夏の甲子園予選については、開催する予定です。

○梅澤会長 以上で本日の案件は全て終了しました。

○梅澤会長 それでは、次回の審議会についてですが、日程は事務局と調整し、皆様には個別に通知いたします。

以上で、本日のスポーツ推進審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

【午後8時00分閉会】

上記会議録は事実と相違するところがないことを認め、下に署名する。

八王子市スポーツ推進審議会会長

八王子市スポーツ推進審議会委員